２／２７　校長室より №374

　ロシアがウクライナに侵攻してから丸２年が経ち、３年目に入りました。今日の朝会で、改めてこのことを生徒諸君に伝え、どう考えるか問いました。私たちにできることは、そう多くないのかもしれません。しかし、最低でも、**関心を持ち続けること**は大切なのではないでしょうか。ニュースや新聞での扱いは、まちがいなく小さくなっています。「**愛の反対は**憎しみではなく**無関心です**」と言ったのはマザー・テレサでした。イスラエルとハマスのガザ地区をめぐる衝突もそうですが、私たちは「遠く離れた地域」であっても、否、「遠く離れた地域」だからこそ、**関心を持ち続け**、**人の痛みや苦しみに想像力を働かせたい**と思うのです。学校目標の一つに「『グローカル』の視点を持ち…」と謳っている飯豊中だからこそ、なおさら。